

2026
年度

特定行為研修のご案内

在宅領域の看護師 みなさまへ

在宅で暮らす人々に、
特定行為を活用して、タイムリーで質の高いケアを提供しよう！

eラーニング

演習

臨地実習

受講申請受付期間

2026年1月5日(月) ~ 1月23日(金)

特定行為研修のご案内

対象

在宅領域の
看護師

▶ 研修受講要件（以下のいずれかの要件を満たすこと）

概ね臨床経験5年以上の看護師で

在宅や介護施設等の領域における活動実績があること。

または、今後、在宅や介護施設等の領域において活動を予定する看護師。

▶ 領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」について

対象	領域別パッケージ研修	定員
在宅領域に従事する看護師	領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」 『持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整』の選択あり	※合わせて20名
	領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」 『持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整』の選択なし	

※領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」は、認定看護師と在宅領域の看護師と合わせて20名の定員になります。

※領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」には以下の特定行為が含まれます。「脱水症状に対する輸液による補正」「気管カニューレの交換」「胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換」「褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去」

▶ 研修期間・研修方法

開講期間

2026年7月～2027年6月（1年間）

研修内容

領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」

研修時間

共通科目は259時間 + 領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」62時間
「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」を選択する場合は プラス6時間

研修方法

eラーニング授業、集合またはオンライン授業、臨地実習

※eラーニング授業の期間中に、筆記試験のために登校日を3回（各1～2日程度）予定しています。

※特定行為区分別科目は、集合研修またはオンライン研修（授業）と臨地実習1行為につき5症例を経験します。

※実習施設は基本的に自施設実習とします。

2026年

7月中旬

開講式

開講式後～

eラーニング授業

●eラーニング授業期間中に、筆記試験のために
登校日を3回（各1～2日）程度予定

2027年

1～3月

集合研修またはオンライン研修

●共通科目4日程度
●区分別科目12日程度

3～5月

臨地実習

●実習期間内に
特定行為ごとに
5症例を実践する

6月末

修了式

受講申請手続き

受付期間

2026年1月5日（月）～1月23日（金）

受講決定の方法

書類選考

受講決定通知

受講が決定した方には、2026年3月上旬（予定）に「受講決定通知」を送付します

手続きの詳細は、日本看護協会公式ホームページ内の募集要項をご確認ください。

日本看護協会公式ホームページ > 看護職の皆さまへ > 特定行為研修制度 > 本会の特定行為研修受講について
> 看護研修学校（東京都清瀬市）で実施する特定行為研修<https://www.nurse.or.jp/nursing/tokuteikenshu/jna/kiyose.html>

問い合わせ先

公益社団法人日本看護協会

看護研修学校〈総務管理部 教務課〉

〒204-0024 東京都清瀬市梅園 1-2-3



042-492-7464



ky-kyomu@nurse.or.jp